

ふじさん

fujijoho group monthly magazine

平成29年指針

富士情報

賢守智略

[新入社員特集]

入社式、社長訓示、新入社員紹介

- 今年もクールビズを実施します



やぶさめ祭り（富士河口湖町・勝山）

写真提供：富士河口湖町 観光課

平成29年度入社式

4月3日に平成29年度の入社式が山中湖村のホテルマウント富士で行われました。

最初に社長から7人の新入社員一人ひとりに辞令が交付され、社長訓示のあと新入社員を代表して高橋昌裕さんが決意表明を行いました。

入社式終了後には同ホテルで役員を交えた昼食会が開催されました。



入社式・社長訓示

入社おめでとうございます。富士情報を代表して皆さんを歓迎するとともに、心からお祝い申し上げます。

現在我々を取り巻く環境は劇的に変化しています。グローバル化、AIやロボットのような新しい技術などにより仕事の質が変わり、今後ますます加速していきます。当社はこのような環境の下で将来も価値のある仕事をお客様に提供し続けることを目標としており、「究極の情報サービス」の実現を心がけています。そのためにはお客様の仕事をよく知り、形式知だけではなくお客様のもつノウハウや文化などの暗黙知を深く理解し質の高いサービスを創る必要があります。皆さんには「究極の情報サービス」を目指し仕事を通じて成長してもらいたいと考えています。仕事に対して好奇心をもって、どこに成長できる要素があるか、質を高められることができるかをよく考え実践してください。

皆さんは社会人となりましたが、憲法には国民の義務を3つ定めています。一言でいうと「働いて税金を納めなさい。」ということです。具体的には教育の義務(26条2項)、勤労の義務(27条1項)、納税の義務(30条)。教育の義務は一定修了しましたのでこれからは、勤労し納税の義務

を果たしていくことになります。

皆さんには仕事を通じ価値を生み出し、大いに成長してもらいたいと期待しています。成長に大切な「自立」「知」「態度」の3つの考え方について話をします。

「自立」

福沢諭吉は「学問のススメ」の中で「個人の独立があつて国も独立する」と述べています。会社も同様に社員一人ひとりが仕事に対して、自分で考え行動しなければなりません。哲学者のカントは「ほとんどの人間は、自然においてはすでに成年に達していて(自然による成年)、他人の指導を求める年齢ではなくなっているというのに、死ぬまで他人の指示を仰ぎたいと思っているのである。その原因は人間の怠慢と臆病にある。というのも、未成年の状態にとどまっているのは、なんとも楽なことだからだ。未成年の状態とは、他人の指示を仰がなければ自分の理性を使うことができないということである。人間が未成年の状態にあるのは、理性がないからではなく、他人の指示を仰がないと、自分の理性を使う決意も勇気も持てないからなのだ。だから人間はみずからの責任において、未成年の状態にとどまっていることになる。」とっております。自立するのは難しく勇気も決意もなく他律に陥りやすいものです。皆さんは年齢的にも能力的にも成年に達しています。

積極的に自分の頭で考え、行動するよう心がけてください。

「知」

アリストテレスは「すべて人間は、知ることを楽しむことを求めることが本性なり。彼らが見聞を好むのは、その象徴なり。実際の役に立たなくとも、見聞はただ見聞として愛好されるからなり。すべて人間は生まれながらにして知ることを欲する。」と述べています。また論語では「論語読みの論語知らず」とも述べており、我々は知るという欲求をもっていますが単に知識を得るだけではなく、有用な知識、知恵を活用して初めて質の高い仕事、一人ひとりの成長につながります。

学生生活では履修すべきカリキュラムが決められ、一定の水準をクリアすることで単位を取得できました。いわば受け身の態度が主体でした。仕事においては決められた水準をクリアすることは最低限、プラスアルファ、つまり能動的な態度による付加価値が評価につながります。習得には何段階もあり、学校で学んだ時の「分かった」、テストで点を取った時の「出来た」「覚えている」まではこれまで十分経験していると思います。仕事においては「出来た」をさらに究め、価値を高める必要があります。一言で「出来た」といっても、安定的に一定の水準を維持できなければ意味がありません。「出来た」の上は「習得(マスター)する」「熟練」そして「超一流」[究める]などより高いレベルがあります。より高いレベルの価値があることを是非意識してください。

「態度」

態度については「謙虚」「食欲」「前向き」の3つの観点について話をします。まず「謙虚」です。老子は「足るを知る者は富む」と述べています。一人ひとり持っている能力や、与えられる環境は違います。人と比べあれが足りない、これが足りないと言ひ言をいうのでは成長はありません。自分の立っている位置をよく知り、自分に合った課題を見つけることが大切です。謙虚になって着実に成長してください。



社長訓示



辞令交付



決意表明

次に「食欲」です。ソクラテスは「無知の知」と述べており、知らないのに知ったつもりになっていては成長できません。自分が知らないことや足りないことを知っていることが成長につながります。芸術家やスポーツ選手が一流になるまでの10,000時間の鍛錬が必要とされています。平日毎日8時間を一年間続けると約2000時間。仕事の時間中すべて鍛錬に費やしても5年間要することになります。バイオリニストに関して調査した結果によると超一流と良い演奏者の違いは練習時間よりも鍛錬の内容にあるそうです。超一流の演奏者は孤独で辛い練習の割合が多く、良い演奏者はレッスンやクラスなど受け

身的な練習の割合が多かったそうです。厳しい鍛錬を続けても10,000時間の間は成長できます。長い目で貪欲に自分の成長を心がけてください。3つ目は「前向き」です。「疾風に勁草を知る」という言葉があります。後漢の光武帝が戦に臨んだ際、旗色が悪くなったときに味方が皆逃げたため、その時に言った言葉です。大リーガーのイチロー選手は「宿題が大切」と言っています。勉強が大切ということではなく、理不尽さへの免疫をつけるためなのだそうです。子供にとって一番避けたい宿題に向き合うことで理不尽さを克服し、様々な理不尽にも対応できるようになるということです。仕事においてもすべてが平等で合理的なわけではありません。理不尽だ

と感じることがあります。その時に如何に「前向きに」克服するかが重要です。疾風が吹いたときに真の実力が現れます。目先の利益ばかりを追うのではなく疾風に負けないような実力を地道に付けていって欲しいと思います。

ここに皆さんが集まったのは皆さんが当社に入社することを選択したからです。私は選択をした後、他の選択肢を取ったであろう自分をライバルとしてみます。このライバルに負けないように心がけています。富士情報に入社したことで一番成長出来たと皆さんに思ってもらえるような環境を作っていきたいと思っています。成長を期待します。

新入社員紹介 よろしくお願ひします

◇システム事業本部



高橋 昌裕 (たかはし あきひろ)

出身校：慶応義塾大学大学院
理工学研究科 情報工学専修

出身地：神奈川県横浜市

居住地：神奈川県横浜市

趣味・特技：ビリヤード

大学ではハードウェアによるデータベース処理の高速化について研究していました。社会人としての経験は皆無ですが、先輩方から多くを学び、精一杯仕事に取り組む所存です。よろしくお願ひします。



佐藤 俊太郎 (さとう しゅんたろう)

出身校：専修大学
経済学部 経済学科

出身地：東京都調布市

居住地：東京都調布市

趣味・特技：楽器演奏 (ギター)

大学では文系の学部にも所属していたため、業務についての知識はほとんどありませんが、一日でも早く皆様のお役に立てる様努力をして参りたいと思います。これからよろしくお願ひいたします。



金澤 吉光 (かなざわ よしみつ)

出身校：海上保安大学校

出身地：東京都東久留米市

居住地：東京都東久留米市

趣味・特技：柔道、読書

この仕事に対してまだまだ経験がないので、慢心せず何事にも積極的に取り組み、一日でも早くみなさんに追いつけるよう鋭意努力していきます。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。



倉屋 昌彦 (くらや まさひこ)

出身校：電気通信大学
情報通信工学専攻

出身地：東京都西東京市

居住地：東京都東久留米市

趣味・特技：音楽鑑賞、テニス

前職は翻訳関係でしたが、業務の補助にブラウザのアプリを作成していました。出来るだけ早く業務に慣れて皆様のお役に立ちたいと思っています。ご指導の程、宜しくお願ひ致します。



若尾 結 (わかお ゆい)

出身校：上智大学
外国語学部 ドイツ語学科

出身地：東京都西東京市

居住地：東京都東久留米市

趣味・特技：読書、美術館に行くこと
野球中継を観ること

不慣れなことばかりですが、一日でも早くお力になれるよう尽力してまいります。よろしくお願ひいたします。

◇エントリー事業本部 山梨事業部 エントリー 1 課



岩田 彩 (いわた あや)

出身校：山梨県立富士北稜高校

出身地：山梨県西桂町

居住地：山梨県西桂町

趣味・特技：音楽鑑賞

新入社員として少しでも早く仕事を覚えられるよう、とにかく一生懸命頑張ります。迷惑をかけてしまうこともあると思いますが、会社に貢献できるよう精進しますので、これからよろしくお願ひします。



加藤 優花 (かとう ゆうか)

出身校：山梨県立富士北稜高校

出身地：山梨県富士吉田市

居住地：山梨県富士吉田市

趣味・特技：寝ること・料理 (趣味)

少しでも早く仕事を覚え、会社に馴染むことができるよう、「失敗しても次に生かす」の精神で頑張っていきたいと思っています。何卒、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひします。

○今年もクールビズを実施します

今年も5月1日から10月31日まで次のように事業所内で「クールビズ」を実施します。

- ・エアコンの温度を28℃に設定する
- ・社内でのネクタイ着用を義務づけない
- ・入口にクールビズ実施の内容を掲示する
- ・客先への訪問時はネクタイを着用するが、客先でもクールビズを実施しているときは臨機応変に、なお、客先常駐者は常駐先の対応に合わせてください。

今月の表紙

～やぶさめ祭り～

毎年4月29日に行われる富士御室浅間神社(富士河口湖町勝山)の「流鏝馬(やぶさめ)神事」は900年以上の歴史があり、戦国武士の勇壮な伝統を今に伝えていきます。明治30年を最後に戦争などにより中断していましたが、昭和55年に84年ぶりに復活しました。太鼓の合図で次々と砂煙を上げて疾走する馬上から、射手が的をめがけてかぶら矢を射る戦国絵巻さながらの勇ましい流麗さは圧巻です。

2018年1月以降保険料改定予定**〈自動ブレーキ車が9%引きに〉**

損害保険料率算出機構は損害保険各社が自動ブレーキなどを搭載した車の保険料を2018年から9%引きにすることを発表しました。事故率や保険金の支払額などを分析した結果、搭載車の方が実際のリスクが少なく、その分を保険料に反映できると判断したためです。

対象になる車など詳細については改めてご案内いたします。

保険のお問い合わせは 丸 久 へ

電話：0555-24-2341 メール：marukyu@ag.sjnk.co.jp

私の趣味
No.451**ス キ ー****山 中 興 法**

私の趣味は、高校から始めたスキーです。もともと球技が苦手だった私は、高校主催のスキー学校に興味を持ち、1年生のときに初めて参加したことをきっかけに基礎スキーにはまっていくようになりました。社会人になり、会社のスキー部に入ってからにはもっぱら競技スキーとなり、毎年冬になると菅平や志賀高原を中心に合宿に参加しました。合宿は練習合宿と翌週の大会合宿がワンセットで組まれます。練習合宿では、その道では有名なコーチに習ったり、練習ポールであってもタイム測定するときには気合を入れるためにワンピースで滑り、滑り終わった後にリフトに乗るたびに寒さで後悔する（ワンピースは寒いのです。）など、いやでも翌週の大会本番に向けテンションが上がります。ちなみに種目は大回転です。大会合宿では、レースのみでほとんどの時間を費やします。土曜の1回目と日曜の2回目の2本の合計タイムで競うのですが、参加者が交代でビデオ撮りやスタート・ゴールを担当するのでほとんど練習の時間はありません。そしてレース直前のスタート付近では闘争心と恐怖心が入り混じり、なんともいえない感覚になります。自分の番となってスタートハウスに立ったときが一番緊張しますが、スキー部のメンバーがそばで冗談を言ってくれると緊張がほぐれます。スタートしたら、インスペクションでイメージしたとおりに滑れず苦戦しながらも、ゴールを切って完走したときには、タイムに一喜一憂しながらも開放感でいっぱいになります。だからスキーはやめられないといつも思います。



今はワールドカップをテレビ観戦する程度ですが、生涯スポーツとして、いつかスキーを再開するつもりです。

(損害保険ジャパン日本興亜(株) 山梨支店 富士吉田支社 支社長)